

2018年1月1日～2021年12月31日の間に  
当科の急性期病棟において統合失調症の治療を受けられた方へ  
—「精神科急性期病棟に入院した統合失調症患者において、試験外泊が短期間の再入院に  
与える影響に関する単施設後方視的研究」へご協力をお願い—

研究機関名 岡山県精神科医療センター

研究機関長 来住由樹（院長）

研究責任者 岡山県精神科医療センター 臨床研究部 医師 宋龍平

研究分担者 岡山県精神科医療センター 精神保健福祉課 精神保健福祉士 吉川輝

岡山県精神科医療センター 診療科 非常勤講師 藤原雅樹

## 1. 研究の概要

### 1) 研究の背景および目的

精神科で入院治療を受けた統合失調症患者さんでは、退院後の6ヶ月以内に3分の1の方が再度入院すると言われており、統合失調症患者さんの再発を予防するための知見が求められています。

現在、わが国の精神科では、入院患者さんが退院する前に、試験外出や試験外泊を行ってもらうことが一般的に行われています。ところが、このような試験外出や試験外泊を行うことが再発や再入院を予防するかを調べた研究はほとんどありません。そのため、この研究では、急性期病棟に入院した統合失調症患者さんにおいて、試験外泊が再入院を予防するのかどうかを調べることを目的としました。

### 2) 予想される医学上の貢献及び研究の意義

この調査を行うことで、試験外泊が急性期入院治療を受けている統合失調症患者さんの再入院の予防に有効かを推定することができ、より望ましい入院治療の提案を可能とする知見が得られます。

## 2. 研究の方法

### 1) 研究対象者

2018年1月1日から2021年12月31日の間に岡山県精神科医療センターの精神科救急入院料病棟に入院し、精神科救急入院料の算定対象となった統合失調症（統合失調感情障害を含む）患者さん延べ約3000名を対象とします。

### 2) 研究期間

倫理承認され次第～2024年3月31日

### 3) 研究方法

研究者が電子カルテ情報をもとに、2018年1月1日～2021年12月31日の間に当院の急性期病棟で統合失調症の入院治療を受けられた方について、入院中に試験外泊をした患者さんとしなかった患者さんとの間で、短期間のうちに再入院をした人数の割合や、再入院までにかかった日数を比較します。

### 4) 使用する情報

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し、使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は収集しません。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- 性別、退院時の年齢、診断名、婚姻歴、保険情報、退院時に訪問看護が導入されたかどうか、退院時持効型注射剤の投与をされているかどうか、退院前のケア会議を行ったかどうか
- 入院時の重症度、退院時の転帰、過去の入院回数、過去の総入院期間、過去1年の入院をしたかどうか、

物質使用障害の併存があるかどうか、非自発入院かどうか、退院時に同居家族がいるかどうか、入院期間

- 退院後 30 日、60 日、90 日、180 日以内に非自発再入院／あらゆる再入院をしたかどうか
- 退院後初回の非自発再入院／あらゆる再入院までの日数

## 5) 外部への情報の提供

この研究に使用する情報は、以下の共同研究機関に提供させていただきます。提供される情報には、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は含まれません。

京都民医連あすかい病院 片岡裕貴 医師

岡山大学病院 藤原雅樹 助教

岡山大学病院 山田裕士 大学院生

## 6) 情報の保存、二次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後 5 年間、岡山県精神科医療センターのパスワードのかかったコンピューター、クラウドで保存させていただきます。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、当院のホームページおよび掲示板にポスターを掲示してお知らせします。

## 7) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせす

することもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には、連絡をいただいた日以後の研究にはあなたのデータを使用しませんので、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様にご不利益が生じることはありません。ただし、連絡を受けた時点で学会発表、論文投稿等がすでになされている場合がありますので、あらかじめご了承ください。

なお、研究対象者が未成年者、成年被後見人、既に死亡している方の場合、代諾者による当該研究対象者の情報を本研究に使用することの拒否が可能です。代諾者となれる方は、研究対象者が未成年である場合は親権者又は未成年後見人、未成年でない場合には配偶者、父母、兄弟姉妹、子・孫、祖父母、同居の親族又はそれら近親者に準ずると考えられる者（未成年者を除く。）、研究対象者の代理人（代理権を付与された任意後見人を含む。）です。

#### <問い合わせ・連絡先>

研究事務局（岡山県精神科医療センター）

宋龍平 職名：医師

700-0915 岡山市北区鹿田本町 3-16

電話：086-225-3821（代表）（平日 9:00～17:00）